

信頼される学校づくりを職場の力で
別冊資料

研修用事例集

この事例集には、教職員による不祥事等の事例が収録されています。各所属における研修の場面等で事例研究を行う際に、御活用ください。

「自らが不祥事を起こさないように気をつける」という意識にとどまるのではなく、組織として、同僚として、日々児童生徒と接する教職員として「何ができるか」を考えて取り組んでください。

令和3年4月改訂

【事例1】わいせつ行為等

(状況)

職員Aは、18歳未満の女性に対して、わいせつな動画を撮影して送るよう要求し、自身のスマートフォンに送信させ、パソコン等に保存した。また、同女性をSNSで誘い出し、自車の車内でみだらな行為を複数回行い、児童福祉法違反、児童ポルノに係る行為等の規制及び処罰並びに児童の保護等に関する法律違反容疑で逮捕された。

(事後の発言等)

悩みを聞き、最後に「会いに行く」とメール等で送って会いに行った。2回目以降は、みだらな行為をする目的で会いに行った。事件が発覚しなければ会おうとしていた。警察が自宅に来て話を聞かれたとき、大変なことをしてしまったと思った。

1 この不祥事の根本にある問題点は何だと思えますか。

.....

.....

2 この不祥事を起こした教職員に当てはまると考えられるタイプに○をつけてください。(複数可)

①「てなづけ型」

自信家の教員が児童生徒等を特別扱いするなどしてコントロールし、相手も同意したかのような状況をつくる。

②「救済者願望型」

虐待等の悩みや困難を抱えた児童生徒等を一人で救おうとし、児童生徒との関係にのめり込む。

③「性暴力型」

ストレス解消のために拒否しにくい児童生徒等に一方的に欲望を押しつける。

3 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、未然に防ぐために、組織として、あなた個人として、何かできたかもしれないことがありますか。

【組織として】

.....

.....

【個人として】

.....

.....

4 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、子どもたちや保護者に対し、組織として、あなた個人として、何かできることがありますか。

【組織として】

.....

.....

【個人として】

.....

.....

【事例2】わいせつ行為等

(状況)

教員Bは、スマートフォンのアプリを介して知り合った18歳未満の女性に対して、18歳未満であること認識しながら、県内のホテルにおいて、みだらな行為を行い、県青少年健全育成条例違反容疑で逮捕された。

(事後の発言等)

危険なアプリがあることを知り、生徒指導の一環として、勤務校の生徒が実際に使っているのかを調べた。最初は本人の家庭とかの話をしてしたが、だんだんわいせつな方に話がいったしまった。教員として悪いことをしているという自覚があり、教員であることは言わなかった。

1 この不祥事の根本にある問題点は何だと思えますか。

2 この不祥事を起こした教職員に当てはまると考えられるタイプに○をつけてください。(複数可)

①「てなづけ型」

自信家の教員が児童生徒等を特別扱いするなどしてコントロールし、相手も同意したかのような状況をつくる。

②「救済者願望型」

虐待等の悩みや困難を抱えた児童生徒等を一人で救おうとし、児童生徒との関係にのめり込む。

③「性暴力型」

ストレス解消のために拒否しにくい児童生徒等に一方的に欲望を押しつける。

3 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、未然に防ぐために、組織として、あなた個人として、何かできたかもしれないことがありますか。

【組織として】

【個人として】

4 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、子どもたちや保護者に対し、組織として、あなた個人として、何かできることがありますか。

【組織として】

【個人として】

【事例3】わいせつ行為等

(状況)

教員Cは、県内の高校に在籍する女子生徒と交際するとともに、同生徒が18歳未満であることを知りながら、自宅アパート等において、複数回にわたってみだらな行為を行った。

(事後の発言等)

交際自体いけないという認識はあったので、みだらな行為をすることはいけないという認識があった。

1 この不祥事の根本にある問題点は何だと思えますか。

.....
.....

2 この不祥事を起こした教職員に当てはまると考えられるタイプに○をつけてください。(複数可)

①「てなづけ型」

自信家の教員が児童生徒等を特別扱いするなどしてコントロールし、相手も同意したかのような状況をつくる。

②「救済者願望型」

虐待等の悩みや困難を抱えた児童生徒等を一人で救おうとし、児童生徒との関係にのめり込む。

③「性暴力型」

ストレス解消のために拒否しにくい児童生徒等に一方的に欲望を押しつける。

3 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、未然に防ぐために、組織として、あなた個人として、何かできたかもしれないことがありますか。

【組織として】

.....
.....

【個人として】

.....
.....

4 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、子どもたちや保護者に対し、組織として、あなた個人として、何かできることがありますか。

【組織として】

.....
.....

【個人として】

.....
.....

【事例4】わいせつ行為等

(状況)

教員Dは、教室近くの女子トイレに、盗撮する目的で、スマートフォンにより遠隔操作が可能な小型カメラを設置したところ、児童達の声が聞こえたため、カメラを設置したままトイレを離れた。トイレに入った女子児童がカメラを発見し、その後の警察による捜査の結果、盗撮目的による建造物侵入の疑いで逮捕された。

(事後の発言等)

カメラはインターネットで購入したが、購入先からのメールなどは消した。警察に見つかるかもしれないと思った。盗撮関係のアダルトビデオを見ていて感化された。性的な興味を満足させる目的が半分、学校のことなどでのいらいらの解消目的が半分だった。

1 この不祥事の根本にある問題点は何だと思えますか。

.....

.....

2 この不祥事を起こした教職員に当てはまると考えられるタイプに○をつけてください。(複数可)

- ① 学習不足型 (知らなかった型)
- ② 自己中心 (自分特別視) 型 (これぐらいなら型)
- ③ 確信犯型 (わかってやっている型)
- ④ 合理化型 (その場しのぎ型・破れかぶれ型・パニック型)
- ⑤ 衝動型 (短絡型)
- ⑥ 飲酒・習慣的飲酒の影響

3 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、未然に防ぐために、組織として、あなた個人として、何かできたかもしれないことがありますか。

【組織として】

.....

.....

【個人として】

.....

.....

4 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、子どもたちや保護者に対し、組織として、あなた個人として、何かできることがありますか。

【組織として】

.....

.....

【個人として】

.....

.....

【事例5】わいせつ行為等

(状況)

教頭Eは、勤務校において、複数回にわたり、女子トイレの個室に小型カメラを設置し、女性教員を撮影し記録した。

(事後の発言等)

この日を最後にしようと思う気持ちもあったが、実際はその後も続けていたかもしれない。当時の自分の判断は異常だった。

1 この不祥事の根本にある問題点は何だと思えますか。

2 この不祥事を起こした教職員に当てはまると考えられるタイプに○をつけてください。(複数可)

- ① 学習不足型 (知らなかった型)
- ② 自己中心 (自分特別視) 型 (これぐらいなら型)
- ③ 確信犯型 (わかってやっている型)
- ④ 合理化型 (その場しのぎ型・破れかぶれ型・パニック型)
- ⑤ 衝動型 (短絡型)
- ⑥ 飲酒・習慣的飲酒の影響

3 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、未然に防ぐために、組織として、あなた個人として、何かできたかもしれないことがありますか。

【組織として】

【個人として】

4 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、子どもたちや保護者に対し、組織として、あなた個人として、何かできることがありますか。

【組織として】

【個人として】

【事例6】わいせつ行為等

(状況)

教頭Fは、管理職の立場を利用し、女性教員に対し、校舎内で手を握る、校内の人のいない場所に連れていき抱きしめる等の行為を繰り返し行った。また、「今日は残って」とお願いする内容のショートメールを送信するなどの言動により、不快感と不安感を与えた。

(事後の発言等)

恋愛感情があったが、職場、立場を考えるに至らず申し訳ない気持ちである。管理職の立場を利用しているという認識はなかった。

1 この不祥事の根本にある問題点は何だと思いますか。

2 この不祥事を起こした教職員に当てはまると考えられるタイプに○をつけてください。(複数可)

- ① 学習不足型 (知らなかった型)
- ② 自己中心 (自分特別視) 型 (これぐらいなら型)
- ③ 確信犯型 (わかってやっている型)
- ④ 合理化型 (その場のしつこい型・破れかぶれ型・パニック型)
- ⑤ 衝動型 (短絡型)
- ⑥ 飲酒・習慣的飲酒の影響

3 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、未然に防ぐために、組織として、あなた個人として、何かできたかもしれないことがありますか。

【組織として】

【個人として】

4 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、子どもたちや保護者に対し、組織として、あなた個人として、何かできることがありますか。

【組織として】

【個人として】

【事例7】体罰

(状況)

教員Gは、授業中、これまでも繰り返し授業態度について指導していにも関わらず、生徒2名が小テストの成績が悪かった生徒に対してからかう行為などにより授業の雰囲気乱したため教科書で頭を叩こうとしたが、1名の生徒が手で避けようとしたことから、同生徒の手を教科書で10数回叩くとともに、同生徒が教科書を掴んだため、右手拳で同生徒の左後頭部付近を1回叩いた。また、もう1名の生徒の頭部を教科書で1回叩いた。

(事後の発言等)

茶化す行為は許されないと指導しようと考えた。自分の中では指導のつもりでしかなく、怒りの感情はなかった。本人をしっかりとさせたいという思いからの行為であったことの説明が不足していた。

1 この不祥事の根本にある問題点は何だと思えますか。

.....

.....

2 この不祥事を起こした教職員に当てはまると考えられるタイプに○をつけてください。(複数可)

- ① 学習不足型(知らなかった型)
- ② 自己中心(自分特別視)型(これぐらいなら型)
- ③ 確信犯型(わかってやっている型)
- ④ 合理化型(その場しのぎ型・破れかぶれ型・パニック型)
- ⑤ 衝動型(短絡型)
- ⑥ 飲酒・習慣的飲酒の影響

3 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、未然に防ぐために、組織として、あなた個人として、何かできたかもしれないことがありますか。

【組織として】

.....

.....

【個人として】

.....

.....

4 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、子どもたちや保護者に対し、組織として、あなた個人として、何かできることがありますか。

【組織として】

.....

.....

【個人として】

.....

.....

【事例8】体罰

(状況)

教員Hは、授業中、教室において、生徒が整髪料を付け過ぎていたと感じ、「ワックス付け過ぎだろ、それはまずい」と発言した後、黒板の1日の行動目標の欄に「〇〇〇〇（同生徒氏名）が調子のっているからみんなでいじめよう」と書いた。この言動が一因となり、同生徒は欠席が増え、不登校状態となった。

(事後の発言等)

怒りとかではなく、言葉は悪いが「周りの生徒への見せしめ」として書いた。そんなに怒っていないと思っていた。生徒との信頼関係ができているという認識の甘さがあった。

1 この不祥事の根本にある問題点は何だと思えますか。

2 この不祥事を起こした教職員に当てはまると考えられるタイプに○をつけてください。(複数可)

- ① 学習不足型（知らなかった型）
- ② 自己中心（自分特別視）型（これぐらいなら型）
- ③ 確信犯型（わかってやっている型）
- ④ 合理化型（その場しのぎ型・破れかぶれ型・パニック型）
- ⑤ 衝動型（短絡型）
- ⑥ 飲酒・習慣的飲酒の影響

3 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、未然に防ぐために、組織として、あなた個人として、何かできたかもしれないことがありますか。

【組織として】

【個人として】

4 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、子どもたちや保護者に対し、組織として、あなた個人として、何かできることがありますか。

【組織として】

【個人として】

【事例9】体罰

(状況)

教員 I は、担任を務める児童に対して指導した際、忘れ物やノートの取り方について日頃から繰り返し指導していたものの、なかなか改善がみられないことにいらだち、同児童が指導に従う態度を示したにも関わらず、他の児童がいる前で、「(これまで指導された行動を) これからも続けるんだよ。こういうの面白いから。」と発言したり、個別指導の際、「馬鹿じゃないの」と発言したりするなど、同児童を侮蔑する言動を行い、同児童に精神的苦痛を与えた。

(事後の発言等)

きちんとさせたいという意図はあった。馬鹿にする気持ちはなかったが、繰り返していたので言ってしまった。冷静でなかったので相手の気持ちを考えていなかった。

1 この不祥事の根本にある問題点は何だと思えますか。

.....
.....

2 この不祥事を起こした教職員に当てはまると考えられるタイプに○をつけてください。(複数可)

- ① 学習不足型 (知らなかった型)
- ② 自己中心 (自分特別視) 型 (これぐらいなら型)
- ③ 確信犯型 (わかってやっている型)
- ④ 合理化型 (その場しのぎ型・破れかぶれ型・パニック型)
- ⑤ 衝動型 (短絡型)
- ⑥ 飲酒・習慣的飲酒の影響

3 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、未然に防ぐために、組織として、あなた個人として、何かできたかもしれないことがありますか。

【組織として】

.....
.....

【個人として】

.....
.....

4 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、子どもたちや保護者に対し、組織として、あなた個人として、何かできることがありますか。

【組織として】

.....
.....

【個人として】

.....
.....

【事例10】体罰

(状況)

教員Jは、自身が担任する特別支援学校の教室において、自立活動の授業中、児童3名に対し、発声や発語のために鼻から息を出す指導の際に、ガムテープや養生テープで口をふさぐ行為を行った。

この授業は、教員JとのTTで指導していたが、教員Kは、二度にわたり児童の口にガムテープ等を貼っていた場面に同席していたにも関わらず制止しなかった。また、管理職への報告も怠っており、この体罰を未然に防ぐことができなかった。

(事後の発言等)

(教員J) 鼻から息を出す感覚が分かるのではないかと思い、口を塞ぐ方法として布ガムテープが思い浮かんだ。貼った時に、後ろにのけぞり嫌がっていたと思う。

(教員K) この指導方法に疑問を感じながらも、教員Jとの関係性が悪くなることを恐れ制止することができなかった。

1 この不祥事の根本にある問題点は何だと思いますか。

.....
.....

2 この不祥事を起こした教職員に当てはまると考えられるタイプに○をつけてください。(複数可)

- ① 学習不足型 (知らなかった型)
- ② 自己中心 (自分特別視) 型 (これぐらいなら型)
- ③ 確信犯型 (わかってやっている型)
- ④ 合理化型 (その場しのぎ型・破れかぶれ型・パニック型)
- ⑤ 衝動型 (短絡型)
- ⑥ 飲酒・習慣的飲酒の影響

3 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、未然に防ぐために、組織として、あなた個人として、何かできたかもしれないことがありますか。

【組織として】

.....
.....

【個人として】

.....
.....

4 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、子どもたちや保護者に対し、組織として、あなた個人として、何かできることがありますか。

【組織として】

.....
.....

【個人として】

.....
.....

【事例11】体罰

(状況)

教員Lは、勤務校の体育館等において、練習や練習試合等で、上手くプレーできなかった複数の部員に対し、首元を手で押して後方に突き飛ばしたり、ペットボトルを投げつけたりした。また、技術指導中によそ見をしていたことへの戒めとして、「昔なら歯が折られている」「殺すぞ」「ぼこぼこにする」等の暴言を発した。

(事後の発言等)

早く強くなって欲しいという思いがあった。試合に出られない部員もいるのだから、必死になってやって欲しいと思っていた。

1 この不祥事の根本にある問題点は何だと思えますか。

2 この不祥事を起こした教職員に当てはまると考えられるタイプに○をつけてください。(複数可)

- ① 学習不足型 (知らなかった型)
- ② 自己中心 (自分特別視) 型 (これぐらいなら型)
- ③ 確信犯型 (わかってやっている型)
- ④ 合理化型 (その場しのぎ型・破れかぶれ型・パニック型)
- ⑤ 衝動型 (短絡型)
- ⑥ 飲酒・習慣的飲酒の影響

3 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、未然に防ぐために、組織として、あなた個人として、何かできたかもしれないことがありますか。

【組織として】

【個人として】

4 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、子どもたちや保護者に対し、組織として、あなた個人として、何かできることがありますか。

【組織として】

【個人として】

【事例12】体罰

(状況)

教員Mは、部活動で指導を行っていた際、生徒が頭を下げて守る姿勢に終始したことに対して、「なぜ頭を下げるんだ」と発言し、左手で右まぶた上部及びこめかみ上部を叩いた。また、別な日の練習中、同じ部活動を指導していた外部コーチによる別な生徒への体罰が起こった。

(事後の発言等)

生徒は気持ちが弱く、どんどん前に来なさいという気持ちがあって指導していた。怒りはないが熱くなってはいた。

外部コーチには事故になるようなことにはならないよう本気を出さないよう指示していた。相手が嫌がっている場面での行為があったのなら体罰だと思う。

1 この不祥事の根本にある問題点は何だと思えますか。

2 この不祥事を起こした教職員に当てはまると考えられるタイプに○をつけてください。(複数可)

- ① 学習不足型 (知らなかった型)
- ② 自己中心 (自分特別視) 型 (これぐらいなら型)
- ③ 確信犯型 (わかってやっている型)
- ④ 合理化型 (その場しのぎ型・破れかぶれ型・パニック型)
- ⑤ 衝動型 (短絡型)
- ⑥ 飲酒・習慣的飲酒の影響

3 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、未然に防ぐために、組織として、あなた個人として、何かできたかもしれないことがありますか。

【組織として】

【個人として】

4 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、子どもたちや保護者に対し、組織として、あなた個人として、何かできることがありますか。

【組織として】

【個人として】

【事例13】 個人情報の流失、紛失又は盗難

(状況)

教員Nは、定期考査の採点の際に、答案用紙を許可なく校外に持ち出し、喫茶店内や自宅で採点を行ったり、鍵をかけた自家用車内に放置したりした。また、校内においても、答案用紙を職員室の机の上に放置したまま登校指導や授業を行うなど、適切に取り扱わなかったために、1クラス分の答案用紙を紛失した。

(事後の発言等)

持ち出しと外部での採点は自分の過失である。あつてはならないことをやってしまった。もっと丁寧に答案をあつかうべきであった。

1 この不祥事の根本にある問題点は何だと思えますか。

2 この不祥事を起こした教職員に当てはまると考えられるタイプに○をつけてください。(複数可)

- ① 学習不足型 (知らなかった型)
- ② 自己中心 (自分特別視) 型 (これぐらいなら型)
- ③ 確信犯型 (わかってやっている型)
- ④ 合理化型 (その場しのぎ型・破れかぶれ型・パニック型)
- ⑤ 衝動型 (短絡型)
- ⑥ 飲酒・習慣的飲酒の影響

3 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、未然に防ぐために、組織として、あなた個人として、何かできたかもしれないことがありますか。

【組織として】

【個人として】

4 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、子どもたちや保護者に対し、組織として、あなた個人として、何かできることがありますか。

【組織として】

【個人として】

【事例14】 個人情報の流失、紛失又は盗難

(状況)

教員〇は、児童調査票（担任を務めるクラスの児童氏名、保護者氏名、年齢、住所、電話番号、家族構成等が記載されている。）が綴じてあるファイルについて、適切な保管をしていなかったことにより、同ファイルを紛失する事態を生じさせた。児童の家庭へ連絡をしようとした際、保管していた机の引き出しにないことから発覚した。

(事後の発言等)

以前にも置き忘れたことがあり、管理職から指導を受けた。初めはなくなるはずはないと思っていた。見つかるだろうと考えていた。

1 この不祥事の根本にある問題点は何だと思えますか。

.....

.....

2 この不祥事を起こした教職員に当てはまると考えられるタイプに○をつけてください。(複数可)

- ① 学習不足型（知らなかった型）
- ② 自己中心（自分特別視）型（これぐらいなら型）
- ③ 確信犯型（わかってやっている型）
- ④ 合理化型（その場しのぎ型・破れかぶれ型・パニック型）
- ⑤ 衝動型（短絡型）
- ⑥ 飲酒・習慣的飲酒の影響

3 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、未然に防ぐために、組織として、あなた個人として、何かできたかもしれないことがありますか。

【組織として】

.....

.....

【個人として】

.....

.....

4 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、子どもたちや保護者に対し、組織として、あなた個人として、何かできることがありますか。

【組織として】

.....

.....

【個人として】

.....

.....

【事例15】 個人情報の流失、紛失又は盗難

(状況)

教員Pは、自宅で業務を行おうとして、管理職の許可を得ないまま、担任する児童数名分の個人情報が含まれたデータを私用のメールアドレス宛に電子メールを送信したところ、同アドレスを誤って入力したことから、特定できない第三者に同メールを送信し、個人情報の流出が懸念される事態を生じさせた。

(事後の発言等)

資料の作成が遅れていて焦っていた。学校の施設前に帰らなくていけないと思い、自宅に送信してしまった。

1 この不祥事の根本にある問題点は何だと思いますか。

2 この不祥事を起こした教職員に当てはまると考えられるタイプに○をつけてください。(複数可)

- ① 学習不足型 (知らなかった型)
- ② 自己中心 (自分特別視) 型 (これぐらいなら型)
- ③ 確信犯型 (わかってやっている型)
- ④ 合理化型 (その場しのぎ型・破れかぶれ型・パニック型)
- ⑤ 衝動型 (短絡型)
- ⑥ 飲酒・習慣的飲酒の影響

3 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、未然に防ぐために、組織として、あなた個人として、何かできたかもしれないことがありますか。

【組織として】

【個人として】

4 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、子どもたちや保護者に対し、組織として、あなた個人として、何かできることがありますか。

【組織として】

【個人として】

【事例16】 公金等の処理不適正

(状況)

教員Qは、顧問を務める部活動の部員が立て替え払いをして購入した物品の代金約3万円を、生徒会会計から受け取っていたにもかかわらずその後1年間、同生徒に手渡すことを怠るとともに、同部の備品購入代金として生徒会会計から受け取った約7万円について、予定していた備品を購入せず、半年間、封をしたまま保管して返金を怠るなど、不適正な取扱いを行った。

(事後の発言等)

現金を受け取った後、部員にすぐ渡せば良かったが、それをせず職員室の机の中にしまい込んでしまった。購入予定の備品が、当初予定していた金額では購入できないことが判明し、現金の扱いをどうしたらよいか悩みながら、持ち続けた。

1 この不祥事の根本にある問題点は何だと思えますか。

2 この不祥事を起こした教職員に当てはまると考えられるタイプに○をつけてください。(複数可)

- ① 学習不足型 (知らなかった型)
- ② 自己中心 (自分特別視) 型 (これぐらいなら型)
- ③ 確信犯型 (わかってやっている型)
- ④ 合理化型 (その場しのぎ型・破れかぶれ型・パニック型)
- ⑤ 衝動型 (短絡型)
- ⑥ 飲酒・習慣的飲酒の影響

3 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、未然に防ぐために、組織として、あなた個人として、何かできたかもしれないことがありますか。

【組織として】

【個人として】

4 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、子どもたちや保護者に対し、組織として、あなた個人として、何かできることがありますか。

【組織として】

【個人として】

【事例17】 公金等の処理不適正

(状況)

職員Rは、2年間にわたり、勤務校の団体徴収金及び学校徴収金にかかる口座振替の手続きミス、督促の懈怠などにより集金事務を滞らせるとともに、同期間の徴収金のうち、口座からの引き落としができず保護者から現金で納入された分について、速やかに所定の口座に入金せず、職員室の事務机引き出しや自宅で保管するなど、公金の事務処理を適正に行わなかった。

(事後の発言等)

焦りはあったが、やらなくちゃいけないと思っているうちに、しないまま過ぎていった。いろいろな通帳を見るたびに、やってはいけいことをやっているなという思いはあった。

1 この不祥事の根本にある問題点は何だと思えますか。

2 この不祥事を起こした教職員に当てはまると考えられるタイプに○をつけてください。(複数可)

- ① 学習不足型 (知らなかった型)
- ② 自己中心 (自分特別視) 型 (これぐらいなら型)
- ③ 確信犯型 (わかってやっている型)
- ④ 合理化型 (その場しのぎ型・破れかぶれ型・パニック型)
- ⑤ 衝動型 (短絡型)
- ⑥ 飲酒・習慣的飲酒の影響

3 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、未然に防ぐために、組織として、あなた個人として、何かできたかもしれないことがありますか。

【組織として】

【個人として】

4 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、子どもたちや保護者に対し、組織として、あなた個人として、何かできることがありますか。

【組織として】

【個人として】

【事例18】 公金等の処理不適正

(状況)

校長Sは、県PTA研究大会に参加した際の、宿泊の申込に係るキャンセル料を支払うために、PTA会費から30,000円を出金させた。しかし、キャンセル料は発生しなかったことから、それを保護者との親睦を図るための飲食代に充てようとしたが、実施しないまま、翌年度に指摘があるまで、学校の金庫に入れて長期間にわたり放置するなど、会計処理を適正に行わなかった。

(事後の発言等)

準公金を飲食代に使おうと提案をしたのは私の判断ミスだった。1年間忘れていたことがまずいことだと思った。預かっていたこともまずいという認識があった。

1 この不祥事の根本にある問題点は何だと思えますか。

2 この不祥事を起こした教職員に当てはまると考えられるタイプに○をつけてください。(複数可)

- ① 学習不足型 (知らなかった型)
- ② 自己中心 (自分特別視) 型 (これぐらいなら型)
- ③ 確信犯型 (わかってやっている型)
- ④ 合理化型 (その場しのぎ型・破れかぶれ型・パニック型)
- ⑤ 衝動型 (短絡型)
- ⑥ 飲酒・習慣的飲酒の影響

3 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、未然に防ぐために、組織として、あなた個人として、何かできたかもしれないことがありますか。

【組織として】

【個人として】

4 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、子どもたちや保護者に対し、組織として、あなた個人として、何かできることがありますか。

【組織として】

【個人として】

【事例19】 公金等の処理不適正

(状況)

教員Tは、学校備品のスピーカーを無断で持ち帰った上、正当な理由なく、同スピーカーのロゴマークを油性ペンで塗りつぶすとともに、同スピーカーのケーブルの所在がわからない状態を生じさせた。同校教員から同スピーカーが保管場所に無いとの報告を受けた教頭が確認したところ、無断での持ち帰りや汚損等を認めた。

(事後の発言等)

事前に使用方法について熟知しておくため持ち帰った。備品シールがないからといって上司に許可を得ずに自宅に持ち帰ったのは犯罪だと考えている。ロゴマークが目立ちすぎるので、黒の油性ペンで消したのは、勝手な判断だった。

1 この不祥事の根本にある問題点は何だと思いますか。

2 この不祥事を起こした教職員に当てはまると考えられるタイプに○をつけてください。(複数可)

- ① 学習不足型 (知らなかった型)
- ② 自己中心 (自分特別視) 型 (これぐらいなら型)
- ③ 確信犯型 (わかってやっている型)
- ④ 合理化型 (その場しのぎ型・破れかぶれ型・パニック型)
- ⑤ 衝動型 (短絡型)
- ⑥ 飲酒・習慣的飲酒の影響

3 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、未然に防ぐために、組織として、あなた個人として、何かできたかもしれないことがありますか。

【組織として】

【個人として】

4 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、子どもたちや保護者に対し、組織として、あなた個人として、何かできることがありますか。

【組織として】

【個人として】

【事例20】 飲酒運転

(状況)

教員Uは、退勤後、午後6時20分頃から食事中に晩酌で発泡酒 500ml を2本、缶酎ハイ 500ml を1本飲んだ。その後、徒歩で外出して午後9時10分に帰宅し、さらに缶酎ハイ 500ml を1本飲み、午後10時頃就寝した。翌日、午前4時30分頃、日の出を見ようと思い、自家用車を運転して公園に向かった。途中、携帯ゲームを行うため一度停車し、再度運転したところ、後ろからパトカーに追尾された後に職務質問を受け、その場で呼気検査が実施され、午前4時50分頃、酒気帯び（呼気 0.22mg/l）運転で検挙された。

(事後の発言等)

普段より多く飲んだ。酒が残っているという認識はなかった。自覚がなかったとは言え、こういう結果になってしまったことを受け止め反省している。

1 この不祥事の根本にある問題点は何だと思えますか。

2 この不祥事を起こした教職員に当てはまると考えられるタイプに○をつけてください。（複数可）

- ① 学習不足型（知らなかった型）
- ② 自己中心（自分特別視）型（これぐらいなら型）
- ③ 確信犯型（わかってやっている型）
- ④ 合理化型（その場しのぎ型・破れかぶれ型・パニック型）
- ⑤ 衝動型（短絡型）
- ⑥ 飲酒・習慣的飲酒の影響

3 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、未然に防ぐために、組織として、あなた個人として、何かできたかもしれないことがありますか。

【組織として】

【個人として】

4 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、子どもたちや保護者に対し、組織として、あなた個人として、何かできることがありますか。

【組織として】

【個人として】

【事例21】 飲酒運転

(状況)

職員Vは、週休日の午後7時頃から午後11時頃にかけて、居酒屋において、複数の生徒とともに飲酒をした。(職員はビール中ジョッキ1杯、焼酎水割り5～7杯を飲んだ。)午後11時頃、居酒屋を出て自身が運転する車でカラオケ店まで移動して予約した後、コンビニエンスストアに車で移動して、500mlの缶酎ハイを1本及び350mlの缶酎ハイを4本購入した。カラオケ店においては500mlの缶酎ハイを1本と350mlの缶酎ハイを1本飲んだ。翌日の午前3時過ぎ頃、カラオケ店を出て、生徒を送り届けるために走行中、居眠りをしたことにより、自車を工場等に衝突させるとともに、同乗していた生徒にけがを負わせた。

(事後の発言等)

初めての飲酒運転ではなかった。見つからなければ大丈夫という意識。生徒と仲良くなることは良いことかもしれないが、指導者と生徒という立場をよく考え、一步引いて接するべきだったと思う。どう償っていいかわからない。

1 この不祥事の根本にある問題点は何だと思えますか。

2 この不祥事を起こした教職員に当てはまると考えられるタイプに○をつけてください。(複数可)

- ① 学習不足型(知らなかった型)
- ② 自己中心(自分特別視)型(これぐらいなら型)
- ③ 確信犯型(わかってやっている型)
- ④ 合理化型(その場しのぎ型・破れかぶれ型・パニック型)
- ⑤ 衝動型(短絡型)
- ⑥ 飲酒・習慣的飲酒の影響

3 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、未然に防ぐために、組織として、あなた個人として、何かできたかもしれないことがありますか。

【組織として】

【個人として】

4 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、子どもたちや保護者に対し、組織として、あなた個人として、何かできることがありますか。

【組織として】

【個人として】

【事例22】 飲酒運転

(状況)

教員Wは、午後7時頃から午後11時30分頃にかけて、2箇所の飲食店で飲酒（最初の飲食店でビール中ジョッキ1杯、ウイスキーのソーダ割りグラス4杯以上、次の飲食店でウイスキーのソーダ割りグラス5杯以上）した後、駐車場に駐めていた自家用車を自ら運転して帰宅する途中の翌日午前0時6分頃、市道において、民家の外壁等に自車を衝突させた。通報で駆けつけた警察署員による呼気検査を受け酒酔い運転の疑いで逮捕された。

(事後の発言等)

いつも代行を利用しているが、電話で呼ぶことはなく、通りで拾っている。2軒目の途中から覚えていない。年に2回ぐらい、飲み会があって遅くまで飲み、翌日、酒が残っていると思われる状態で運転することはある。自分では大丈夫だと思っているので、他の手段での通勤は考えなかった。

1 この不祥事の根本にある問題点は何だと思えますか。

2 この不祥事を起こした教職員に当てはまると考えられるタイプに○をつけてください。(複数可)

- ① 学習不足型（知らなかった型）
- ② 自己中心（自分特別視）型（これぐらいなら型）
- ③ 確信犯型（わかってやっている型）
- ④ 合理化型（その場しのぎ型・破れかぶれ型・パニック型）
- ⑤ 衝動型（短絡型）
- ⑥ 飲酒・習慣的飲酒の影響

3 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、未然に防ぐために、組織として、あなた個人として、何かできたかもしれないことがありますか。

【組織として】

【個人として】

4 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、子どもたちや保護者に対し、組織として、あなた個人として、何かできることがありますか。

【組織として】

【個人として】

【事例23】 酩酊等による粗野な言動等

(状況)

教員Xは、私的に訪問した大学入試センター試験会場控室において、午後0時過ぎから約4時間にわたって飲酒した上、同控室及び同館周辺で大声を出して同校及び他校教員に迷惑をかけるとともに、帰宅させるために家族に電話連絡をした同校教員に対し、酩酊状態で大声で詰めよる行為を繰り返し、胸ぐらを掴むという乱暴な行為を行った。

(事後の発言等)

決して勧められたというわけではなく、同僚教員は年長者の自分に対して断れなかったのだと思う。軽率な判断でお酒を飲んだことを反省している。奢りが自分の中にあった。

1 この不祥事の根本にある問題点は何だと思えますか。

2 この不祥事を起こした教職員に当てはまると考えられるタイプに○をつけてください。(複数可)

- ① 学習不足型 (知らなかった型)
- ② 自己中心 (自分特別視) 型 (これぐらいなら型)
- ③ 確信犯型 (わかってやっている型)
- ④ 合理化型 (その場しのぎ型・破れかぶれ型・パニック型)
- ⑤ 衝動型 (短絡型)
- ⑥ 飲酒・習慣的飲酒の影響

3 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、未然に防ぐために、組織として、あなた個人として、何かできたかもしれないことがありますか。

【組織として】

【個人として】

4 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、子どもたちや保護者に対し、組織として、あなた個人として、何かできることがありますか。

【組織として】

【個人として】

【事例24】 任用期間前の非違行為

(状況)

臨時的任用職員として任用されていた教員Yは、任用期間より前の期間に、被害少女が18歳未満であることを知りながら、わいせつな行為をしたりSNSを利用して同少女にわいせつな画像を送信させたり行為を行った。

(事後の発言等)

当時は、相手が不安に思っているとは思えなかったが、今はそれが不安であることがわかる。私のとった行動で被害者、家族、世話になった方、関係者全部がめちゃくちゃになった。自分のような人間が教員を目指してはいけませんでした。

1 この不祥事の根本にある問題点は何だと思えますか。

2 この不祥事を起こした教職員に当てはまると考えられるタイプに○をつけてください。(複数可)

- ① 学習不足型 (知らなかった型)
- ② 自己中心 (自分特別視) 型 (これぐらいなら型)
- ③ 確信犯型 (わかってやっている型)
- ④ 合理化型 (その場しのぎ型・破れかぶれ型・パニック型)
- ⑤ 衝動型 (短絡型)
- ⑥ 飲酒・習慣的飲酒の影響

3 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、未然に防ぐために、組織として、あなた個人として、何かできたかもしれないことがありますか。

【組織として】

【個人として】

4 この不祥事が、私たちの学校で発生してしまったと仮定して、子どもたちや保護者に対し、組織として、あなた個人として、何かできることがありますか。







【組織として】

【個人として】

(参考) 岡山県の研修資料より

岡山県教育委員会では不祥事防止に係る研修において、「新たな視点による不祥事分類」を示しています。従来の行為別と併せて、原因別に「学習不足型」「自己中心型」「確信犯型」「合理化型」「衝動型」の5つの分類と、各分類に上乘せの影響をもたらす「飲酒・習慣的飲酒の影響」を5つの分類に準じて別枠で設定し、主な対処法などが示されています。

新たな視点による不祥事分類（原因別分類表）

類型	学習不足型 (知らなかった型)	自己中心 (自分特別視)型 (これくらいなら型)	確信犯型 (わかってやっている型)	合理化型 [その場しのぎ型 破れかぶれ型 パニック型]	衝動型(短絡型)	飲酒・習慣的飲酒の 影響
説明	 ・その行動の及ぼす結果への学習ができていない、学習した内容が定着していない、あるいは学習しようとしていないタイプ	 ・「相手に害を与えたわけではない」のように被害者感情を軽視しているタイプ ・「つい…」とか「これくらいならよからう。」と相手や組織への被害を考慮することができない、自己中心的思考を持つタイプ ・一般的にはよくないことかもしれないが、自分には認められていると思うタイプは「自分特別視型」という言い方もできる。 ※様々なタイプが混在していると考えられる。	 ・悪いことだと思いつつも、問題意識が極端に低く、啓発や集団研修を受けても「やったらだめだ」という警告意識が作用しないタイプ ・もともと継続性のある場合、飲酒、疾病等の影響がある場合とに分けられる。 ※当初別のタイプだったものから移行するケースも見られる。	 ・葛藤状況を回避・逃避するために、自分を正当化しながら選択した行動が、問題行動だったというタイプ ・更に次のような分類ができる。 ①その場しのぎタイプ ・不道徳な行動でその場をしごく場合 ②安易・無思考タイプ ・安易な方法で自分を保つ場合 ③パニック・思考停止タイプ ・パニックになって訳が分からなくなっている場合	 ・怒りなどの感情から、短絡的に反応した行動を取るタイプ ・攻撃性の分類として、「戦略的攻撃性」(指導のために厳しく当たる行動)と「衝動型攻撃性」(相手の行為に対し短絡的にその場で行う攻撃)とに分けられるが、後者がこのタイプに該当する。	 ・飲酒は脳に影響を及ぼし、その結果、行動に多大な影響が及ぶ。したがって、全てのタイプに影響が上乘せされる。 ・衝動が顕在化 ・大目に見てもらおうという期待 ・勘違いや失念
行為別分類の例	・事務処理の遅滞、書類紛失等 ・わいせつ事案(生徒指導やネット上の事案に関する知識・経験不足) ・飲酒運転・飲酒トラブル(アルコールに関する知識・注意不足) ・交通事故(道交法等に関する知識不足) ・USB紛失等による情報漏えい(セキュリティポリシー等への理解・注意不足)	・わいせつ事案 ・のぞき・盗撮 ・同僚、児童生徒、保護者等に対するセクハラ ・体罰(戦略的) ・交通違反や交通違反に端を発する事故 ・USB紛失等による情報漏えい	・性犯罪・性暴力 ・薬物事犯 ・飲酒運転 ・窃盗・横領 ・ストーカー	・暴力事件(過剰防衛) ・手段を選ばない逃亡(万引のあと警備員殴打、事故のあと逃走など) ・窃盗・横領(経済的困窮によるもの) ・中傷情報の拡散	・体罰 ・暴力事件 ・中傷情報の拡散	・酒に酔っつてのセクハラ ・わいせつな行為 ・暴力事件等 ・飲酒運転
当事者の事後の発言による分類	「そのようなルールがあることを知りませんでした。」 「知ってはいましたが、まあいいかで済ませました。」 「研修会で聞いた気がしますが、自分には関係ないと思っていました。」	「これくらいならよからうと思っていました。」 「相手に危害を加えているわけではないから構わないと思っていました。」 「露見することはないだろうと思っていました。」 「普段はそんなことは考えないのに、つい、思い付いてそうしてしまいました。」	「最初は『やってはいけない』と思いましたが、繰り返すうちにやみつきになりました。」 「捕まるかもしれない、大ごとになるかもしれない、と思いつつもやめられませんでした。」 「頭では分かっているけど、気持ちが言うことを聞きませんでした。」	「捕まりたくなかったので、殴ってでも逃げようと思いました。」 「金銭的に苦しかったので、金を早く工面したいと思ってやりました。」 「いつの間にかそうしていました。理由もよく分かりません。」 「頭が真っ白になって、気付いたら家に着いていました。」	「生徒にこんなことを言われて、ついカッとなってやっちゃいました。」 「〇〇(相手)のことがどうしても許せませんでした。」	「はっきりと思い出させませんが、お前がやっつんだと言われるのなら、私がやっつんだと思います。」 「自分では飲み過ぎたつもりはありませんでしたが、今思えばなぜあのような行動を取ったのか、後悔しかありません。」
発生メカニズム	・知識・訓練・経験不足、不注意、周りのサポートの欠如	・被害はない、自分は悪くない、相手が悪いという自己中心的思考 ・状況要因(いわゆる「手段」と「場」が揃う)	・本人が有する責責	・危機から身を守ろうとする防衛反応の一種	・怒りからの短絡反応 ・怒りがうっ積して爆発する。	・飲酒に伴う脳への影響により、人格や行動のコントロールを失う。
主な対処法	・適切な業務管理 ・取扱手順等のマニュアル化等を通じて、正しい知識を学習し、定着させること。	・被害者感情に思いを至らせることによる罪意識の醸成 ・刑罰や社会的制裁など、責任の重さの学習 ・状況要因が影響する事案は、その要因をできるだけ排除する。(いわゆる「手段」と「場」が揃う状況をできるだけ作らない。)	・個別の対応(管理職・同僚の関わり等)	・危機やストレスへの適切な対処法 ・個別の対応(管理職・同僚の関わり等)	・怒りのコントロール法の学習	・飲酒の仕方のコントロール ・周囲のサポート
・環境の整備(校内ルールの策定・周知・徹底、施設・設備の整理・整備、相談窓口等の設置・周知)						・同僚・管理職等の気付き・関わり

※配付研修資料から一部抜粋しています。

(参考) 長野県の研修資料より

長野県教育委員会では令和元年10月に「自校の児童・生徒へのわいせつな行為に係る検証報告書」をまとめ対策を強化しています。報告書の概要(抜粋)では、問題行動が起こるまでの「4つの壁」と発生した事案の4つの類型化し対策の視点を示しています。

第4 問題行動が起きるプロセス(4つの壁)

性問題行動は「たまたま」「衝動的に」行われるものではなく、次の4つの壁を越えることで起こってしまう

1 動機の壁

(定義) 性的に行動したいという思いにつながる満たされない気持ちや状態の解消

2 内的壁

(定義) 「やってはいけない」などの人間にある「良心」

3 外的壁

(定義) 被害者と2人だけで接触しないなどの外的環境

4 被害者の抵抗(被害者の壁)

(定義) 被害者に接触した場合の被害者の抵抗

第3 わいせつな行為の類型と定義

第5 4つの壁を越える要因と性問題行動を防ぐための対策の視点

※14事案を2つの大分類と4つの下位分類に区分

1 関係乱用型

被害者との間に一定の「関係」を作り、コントロール・乱用して性加害に及ぶもの

(1) てなずけ型(4事案)

(定義) 加害者の欲求に従うように、被害者を心理的に巧みにコントロールする型で、被害児童・生徒を特別扱いしたり、恋愛への願望を刺激したりすることにより、性的関係に同意しているかのような状況を作り、わいせつな行為を行うもの

【①動機の壁を越える主な要因】

・加害者は自分の外的な評価や影響力を強めることにごだわりがあり、他者を自分の欲求に沿って動かしたい

【③外的壁・被害者の抵抗を越える要因】

・教職員が被害者の相談にのるなどの手段で接近
・教職員に目をかけられていることを被害者が恋愛関係と誤解

【②内的壁を越える主な要因】

・被害者のためという言い訳(おためごかし)
・責任転嫁(被害者のせい)、見下し・価値下げ

<対策の視点>

・関係性の力の乱用は教職員間の無関心や力の集中が原因であり、教職員の協働や力のチェック&バランスを推進

(2) 教済者願望型(3事案)

(定義) 特定の児童・生徒に対し、過剰に同情し、自分が教済者であろうとする型で、被害者に相談されるうちに自分だけが被害者を理解できると思いつ込み、性的な関係に発展するもの

【①動機の壁を越える主な要因】

・まじめで積極的な教職員などが、困難を抱えている被害者を自分しか支援できないという思い込み

【③外的壁・被害者の抵抗を越える主な要因】

・周囲の教職員への不信感による2人だけの関係
・被害者にとってその教職員だけが教済者と誤解

【②内的壁を越える主な要因】

・児童・生徒を助けてあげたいという教済者願望
・自分が責任を持たなければと思う抱え込み
・周囲の教職員がわかってくれない不信感

<対策の視点>

・個々の教職員が孤立しない学校づくり
・児童・生徒に対し、チームとして指導に当たることの徹底
・被害者の困難を解決するための専門家との相談・連携

2 性嗜癖(せいしへき)型

「関係」によるものではなく、自身の性嗜癖を一方的に押し付けるもの

(1) 性暴力型(5事案)

(定義) 一方的に性嗜癖を押し付け、直接的な接触があるもの

(2) 盗撮型(2事案)

(定義) 盗撮行為(被害者の身体に直接触れることはなく、身体攻撃性は低いもの)

※壁を越える要因や対策の視点は類似

【①動機の壁を越える主な要因】

・何らかの理由で、生活上の気晴らしやリラックスが性刺激に偏重(一般の性嗜癖者と同じ)

【③外的壁・被害者の抵抗を越える主な要因】

・抵抗できない状況をつくる(性暴力型)
・被害者に気づかれないようにこっそり行動(盗撮型)

【②内的壁を越える主な要因】

・自分の性的欲求が強かったから仕方ない、魔が産んだなど、事実に直面することを拒む気持ち(言い訳)
・たいしたことではない、軽い気持ちなどの最小化

<対策の視点>

・児童・生徒と2人きりにならない物理的環境づくり
・性問題を起こす思考の誤りに加害者や周囲が気づき、対処できる環境づくり
・カウンセラー等の関係機関による支援・指導